

<年中行事と和菓子>

彼岸とおはぎ

春分・秋分を中心とした前後各三日、すなわち七日間を「彼岸」といいます。この時期はお墓参りを行ない、先祖の霊を供養し、供え物としておはぎ（ぼた餅）を用意します。とらやでは、彼岸の時期に期間限定でおはぎを販売いたします。

★ 彼岸とは？

彼岸の思想は仏教に由来します。彼岸（ひがん）とは「向こうの岸」の極楽浄土、これに対して「こちら側」を此岸（しがん）、すなわち生老病死の四苦がある娑婆（しゃば）の世界、現世をさします。「生死の此岸を離れて涅槃（ねはん）の彼岸に至る」という、人々の極楽往生したいとの願いが彼岸の思想を広めていったようです。また、春分・秋分に太陽が真西に沈むことから西方浄土の思想と結びつき、この時期に先祖を供養すると極楽浄土にいけると考えられました。

★彼岸に「おはぎ」をなぜ食べる？

今日お彼岸に欠かせない「おはぎ」。もともとは、春には豊穰を祈願し、秋には収穫を感謝して神に捧げる物だったようです。種蒔き・刈り入れの季節であったことから、次第に同じ頃の彼岸の供え物になっていったといわれています。また昔から小豆が邪気を払うと考えられていたり、おはぎが手軽に作れるものであったことから、という説もあります。

★「おはぎ」と「ぼた餅」どう違う？

粳米（うるちまい）や糯米（もちごめ）を芯にして小豆餡や黄粉（きなこ）を付けたものを「おはぎ」「ぼた餅」と呼んでいますが、もともとは同じものです。民間で広まったためか、地域などによって様々に呼びならわされているようです。

■春には牡丹に見立ててぼた餅、秋には萩の花に見立てておはぎ、というようになったとも。

■小倉餡かあるいはこし餡かで呼びわけることもあるようです。

■「おはぎ」は、かつて宮廷の女官達が使った女房言葉の一つで、「ぼた餅」より洗練された呼び方とされます。尚、ぼた餅は「棚からぼた餅」などというように比較的庶民的な言葉とも考えられています。

<お菓子のご案内>

おはぎ (期間限定販売)

◎価 格…1個 263円(税込)

◎販売期間…9月20日(水)～9月26日(火)

※彼岸の入りは9月20日です。

<関東地区>

◎種 類…小倉餡・黒糖餡(こし餡)・白餡(関東のみ)…<同封写真参照>

◎販売店…赤坂本店・銀座店・日本橋店・新青山ビル店・帝国ホテル店・御殿場店・
横浜ランドマークプラザ店・玉川高島屋S.C.売店・アトレ目黒1売店・
横浜そごう売店・新宿伊勢丹売店

◎種 類…小倉餡・黒糖餡(こし餡)

◎販売店…日本橋三越売店・日本橋高島屋売店・池袋西武売店・渋谷東急東横売店

*その他の店舗では予約販売のみとなっております。

<京都地区>

◎種 類…小倉餡・黒糖餡(こし餡)・黄粉(京都のみ)…<同封写真参照>

◎販売店…一条店・四条店・京都高島屋売店・京都大丸売店・京都伊勢丹売店

*その他の店舗では予約販売のみとなっております。

<参考文献>

中山圭子 『和菓子ものがたり』 (新人物往来社)

鈴木棠三 『日本年中行事辞典』 (角川書店)

永田 久 『年中行事を科学する』 (日本経済新聞社)

★上記の内容を掲載・放送して下さる場合…

読者・視聴者の皆様からのお問い合わせ先として **フリーダイヤル 0120-45-4121** として下さい。

★この件に関するお問い合わせ・取材は… 株式会社 虎屋 広報部 03-3408-4128 までお願い致します。

<http://www.toraya-group.co.jp/>